MONTHLY JMDP

2026年11月13日
発行：（公財）日本骨髄バンク

日本骨髄バンクの現状（2026年10月末現在）

※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	2026年9月	2026年10月	現在数	累計数
ドナー	4,240	2,972	567,460	1,046,166
患者	201	203	1,730	74,802

＜年代別ドナー登録者現在数＞

約43%
- 10代　4,757
  ＊うち10月新規登録者は557人
- 20代　102,818
- 30代　138,764
- 40代　204,056
- 50代　117,065

＜10月区分別ドナー登録者数＞

献血ルーム	460人
献血併行型集団登録会	2,429人
集団登録会	50人
その他	33人

採取数	2026年9月	2026年10月	累計数
末梢血幹細胞	49	54	3,244
骨髄	49	53	27,963
合計	98	107	31,207

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

第58回全日本空手道選手権大会でスピーチと感謝状の贈呈を実施

10月10日から11日の2日間、東京体育館にて、骨髄バンクチャリティー・第58回オープントーナメント「全日本空手道選手権大会」が開催されました。
本大会は、新極真会が主催する国内最高峰の無差別級トーナメントです。全国から強豪選手が集結し、世界大会の日本代表選考も兼ねた熱戦が繰り広げられました。

骨ずいバンクでは、普及啓発活動の一環として、7月から放送が始まったACジャパンの新CMを紹介。また、骨髄移植の経験者であり、現在はドナー登録説明員としても活躍されている宜野座由花里さんに、スピーチを行っていただきました。

今年も新極真会様から温かいご寄付をいただき、当法人から緑健児代表へ感謝状を贈呈しました。長年にわたり骨ずいバンクの活動を支えてくださっている新極真会の選手・関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。





「造血幹細胞移植普及推進月間」全国で2,971人がドナー登録

10月の「造血幹細胞移植普及推進月間」には、全国各地でドナー登録会や関連イベントが開催され、多くの方に骨ずいバンクについて知っていただく機会となりました。
その結果、10月の新規ドナー登録者数は2,971人となり、多くの方に新たにドナー登録いただきました。こうした一つひとつの取り組みが、骨ずいバンクへの理解と関心を広げ、新たなドナー登録へとつながっています。
普及啓発活動にご協力くださった関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

参議院登録会で3人がドナー登録

10月22日（木）、参議院において献血併行ドナー登録会が開催されました。当日は天候に恵まれ、議員秘書の方や国会職員など、3名の方に新たにドナー登録いただきました。
今回の登録会が、骨ずいバンクやドナー登録について知っていただく機会となり、造血幹細胞移植への理解や関心を深めるきっかけになればと願っています。
開催にあたり、ご協力いただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。



滋慶学園COMグループ社会貢献ミュージカル「Hospital Of Miracle」名古屋・福岡公演開催

滋慶学園COMグループでは「生きることの素晴らしさを伝えたい」という想いで、骨髄移植推進キャンペーンミュージカルを1994年から上演してくださっています。

9月19日・20日には名古屋スクールオブミュージック＆ダンス専門学校で、10月16日・17日には福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校で、それぞれ「明日への扉～Hospital Of Miracle」が上演されました。出演はもちろん、音響・照明・舞台制作・映像・運営なども在校生が担当。学生たちの力強い歌やダンス、心を揺さぶる迫真の演技に、観客の皆さんは引き込まれ、会場は大きな拍手と感動に包まれました。上演後には出演者やスタッフ総出で募金活動を行い、ロビーに集まった多くの方々と交流するなど、福岡公演は２回の公演を無事に終えました。
ミュージカル「明日への扉～Hospital Of Miracle」はその後も仙台、札幌、大阪と公演が続きます。
感動の舞台にぜひ足をお運びください！





玉川大学が「ドナー公欠制度」を導入

造血幹細胞提供のための入院や通院による授業の欠席を公認欠席とする「ドナー公欠制度」を、玉川大学（東京都町田市）が導入され、全国で22校が同制度を採用しています（2026年10月現在、当法人調べ）。

若年層のドナー確保が求められる中、学生が安心して造血幹細胞提供に踏み出せる環境整備は極めて重要です。当法人では、今後も「ドナー公休制度」の普及と啓発に積極的に取り組んでまいります。

非血縁者間末梢血幹細胞採取施設の新規認定

下記施設が新たに末梢血幹細胞採取施設として認定されました。

〇福岡赤十字病院

ホームページでもご覧いただけます。 https://www.jmdp.or.jp/donation/interview-facilities/

■認定施設数
骨髄採取認定施設数： 202施設
末梢血幹細胞採取認定施設数： 152施設

ドナー休暇制度導入、963企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。
現在963の企業や団体、大学等が導入しています（2026年10月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave.pdf
既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。
申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）はこちらからダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先
日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）

ドナー助成制度導入、1118自治体に

「骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入されており、全国で1118自治体となりました。（2026年10月末現在、当法人把握分）

〇大阪府 吹田市

助成内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/assistance/donor_municipality.pdf

◇ドナー助成制度問い合わせ先
日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー助成制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）

■他の都道府県におかれましても、導入されている市区町村がございましたらご報告ください。

【お詫び】
このたび、市町村の重複計上により、これまでご報告しておりました合計件数に1件の誤りがあったことが判明いたしました。お詫び申し上げます。